

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月27日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 松崎・貫洞・山口・菅野・渡邊・小島・菅原
川又・柳下・菱沼・内野・宮西

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	10人	2人	0人	0人	12人

前回の改善計画	家族や介護者の介護に対する不安に寄り添い、なんでも話せる関係をつくる
前回の改善計画に対する取組み結果	自宅に訪問したりしてゆっくりと話しやすい環境作りを心掛けた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	9人	3人	0人	0人	12人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	10人	2人	0人	0人	12人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	11人	1人	0人	0人	12人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	11人	1人	0人	0人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> *どんな時でも明るく和やかな空気で話しやすい環境が整っている *初回利用時に安心してもらえるよう明るい雰囲気ですべて接している *利用開始前に、本人の情報やニーズについて会議を通して共有しサービス利用時に本人や介護者がまず必要としている支援を行っている *送迎時など家族に家で変わったことがなかったか伺い、何かあれば報告し共有して支援している *会議や送りノートで初めての利用者の情報を収集し、初回や慣れていただくまでの期間、スタッフが率先してコミュニケーションを図り傾聴し安心してご利用していただけるようにしている *事前にスタッフ間で情報共有し、安心してもらえるような声掛けができています。また、支える側の家族の立場を理解することができている 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
利用者や家族の希望が違う場合があり、支援が家族よりになってしまい、本人が不安になってしまう	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者の気持ちに寄り添い、傾聴し本人にもきちんと説明する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月27日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 松崎・貫洞・山口・菅野・渡邊・小島・菅原
川又・柳下・菱沼・内野・宮西

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	7人	0人	0人	12人

前回の改善計画	会議で利用者の目標の達成度を確認し達成できない場合はどのようにしていけばいいのか検討する
前回の改善計画に対する取組み結果	会議の場でカンファレンスし、目標達成度を確認することができたが、日々の仕事に追われて、実施できない場合もあった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	5人	7人	0人	0人	12人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	7人	5人	0人	0人	12人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	7人	5人	0人	0人	12人
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	7人	5人	0人	0人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること *利用者・ご家族の目標を把握しそれを達成できるようにスタッフ間で共有している *毎月の定例会議等で個別カンファレンスも実施し一人一人の目標等をスタッフ間で話し合いゴールに近づけるよう共有できている *利用者の目標に合わせたリハビリの声掛けし一緒に頑張っている *残存機能を活かしたりハビリや声掛けし、目標に添って関わっている *会議では利用者の支援について話し合い、細やかに行えている *本人・家族の意向・思いを把握した上で支援にあたっている *本人のやる気を引き出し残存機能を活かしたりハビリやレクリエーションを提案し実施している
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること その日によって利用者の介護度が高い方に支援の手を取られ、また日々の仕事に追われることもあり、～したいに結びつかないことがある
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 職員は、常に本人の～したいを意識して行動し、利用者本人の意欲につなげる
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月27日

3. 日常生活の支援

メンバー 松崎・貫洞・山口・菅野・渡邊・小島・菅原
川又・柳下・菱沼・内野・宮西

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	5人	7人	0人	0人	12人

前回の改善計画	会議や本人の会話を通して利用者の以前の暮らしを10個以上把握する
前回の改善計画に対する取組み結果	一人ひとり傾聴し会話を多くしているが、10個以上までの把握はしきれていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	5人	7人	0人	0人	12人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	9人	3人	0人	0人	12人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	8人	4人	0人	0人	12人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	8人	4人	0人	0人	12人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	9人	3人	0人	0人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること *常に気を配り360度見るつもりで関わることができている。 *ご本人の状況を把握し、気持ちや体調に合わせ支援ができている。 *日々の支援の中で会話を多くし、今までのライフスタイル等、スタッフ一人一人が把握しようと努力している *会議や朝のミーティング、送りノートで日々の変化を共有し支援することができている *利用者1人ひとりとの対話を大切にして本人理解に努めている *それぞれの身体状況を常に確認し支援方法を考えている
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること すべての利用者に対して、以前の暮らしが10個以上把握しきれていない
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ご家族とのコミュニケーションや、アセスメント表の確認等でさらに情報収集し、以前の暮らしの把握をしてその人らしい生活を支援する。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年1月27日
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	松崎・貫洞・山口・菅野・渡邊・小島・菅原川又・柳下・菱沼・内野・宮西

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	11人	1人	0人	0人	12人

前回の改善計画	事業所がかかわっていない時も電話等で安否確認し本人のスケジュールを把握し困ったときはすぐに連絡してもらえるような体制づくり
前回の改善計画に対する取組み結果	独居の方は、朝・夕と電話での安否確認を行い、今日のスケジュール等を確認しスタッフが把握することで何かあった際に直ぐに動ける体制ができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	9人	3人	0人	0人	12人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	9人	3人	0人	0人	12人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	9人	3人	0人	0人	12人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	9人	3人	0人	0人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> * 事業所にいない時間は電話や訪問し、安否確認やスケジュールの確認をおこなっている * 利用日でない場合はどのようにしているか会話の中で確認している(どこに買い物に行くなど) * 管理者・ケアマネが中心となり民生委員や利用者の近所の方の把握をし、何か利用者に変化があった際は、連絡をもらえる体制づくりができている。また、スタッフは、送迎時、近所の方に挨拶し顔なじみの関係を作っている * 会話を積極的にし、本人の歴史を知るようにしている 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
非常勤職員で勤務数が少ない職員が、本人や家族の把握をくい場合がある	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
会議等でカンファレンスして、全職員で利用者の情報共有し、また、これまでの生活スタイルを本人・家族との会話から理解し、本人に寄り添った支援ができるようにする	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月27日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 松崎・貫洞・山口・菅野・渡邊・小島・菅原
川又・柳下・菱沼・内野・宮西

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	10人	2人	0人	0人	12人

前回の改善計画	日々、変化する中で家族・利用者の要望に応えられるよう体制を整え支援する
前回の改善計画に対する取組み結果	心身の変化に細やかに気づき職員間で共有し、家族・利用者の要望に対し、柔軟に「訪問」「通所」「宿泊」の組み合わせることができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	9人	3人	0人	0人	12人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	11人	1人	0人	0人	12人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	11人	1人	0人	0人	12人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	9人	3人	0人	0人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>*本人の日々の体調や気持ちの変化、また支えている家族の変化や現状など、細やかに連絡をとることで気づくことができ支援に活かしている</p> <p>*日々の気づきは朝のミーティングや送りノート等で共有している</p> <p>*一人暮らしの方で体調に不安がある際など、宿泊に変更するなどして柔軟に支援することができている</p> <p>*利用者の近所の方に日頃から挨拶し、自分たちが関われない時に何か変化があった際は連絡してもらえような支援ができている</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>*定員がいっぱいになると、プランを立てづらく柔軟な支援が難しくなる</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>柔軟な支援ができるように、家族との連携を密にし、緊急性が高い方の支援が宿泊等で必要になった場合は、状況によって変更ができるように理解してもらう</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月27日

6. 連携・協働

メンバー 松崎・貫洞・山口・菅野・渡邊・小島・菅原
川又・柳下・菱沼・内野・宮西

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	8人	0人	0人	12人

前回の改善計画	コロナ禍であるが事業所の活動を理解してもらえるために町内会や包括支援センターとの繋がりを途絶えないように定期的な訪問や電話連絡をする
前回の改善計画に対する取組み結果	しおり便りを配布するために町内会に訪問する際、町内の情報や事業所の情報を交換し、双方の活動の把握ができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	4人	8人	0人	0人	12人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	4人	8人	0人	0人	12人
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	4人	8人	0人	0人	12人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0人	12人	0人	0人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること *会議にzoomなどで参加したり、電話等で関係が途切れないようにしている。 *事業所の花壇を近所の方が四季折々のお花を植えてくれている *コロナのワクチンを事業所でする際に、近所の方やボランティアに声掛けし接種できるようにした
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること コロナ前は近所の子供やボランティアがたくさん訪れていたが、現在は慎重にしているため、行えていない
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) コロナ感染予防し地域の人やボランティアがしおりに気軽に来れるようになるには、何をすれば可能になるのか、検討する
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年1月27日
------------------	-----	-----------

7. 運営	メンバー	松崎・貫洞・山口・菅野・渡邊・小島・菅原 川又・柳下・菱沼・内野・宮西
-------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	11人	1人	0人	0人	12人

前回の改善計画	事業所の運営では職員間のコミュニケーションをはかり、定例会議や送りノートで日々の勤務で風とおしく日々の気づきを言い合えるようにする
前回の改善計画に対する取組み結果	職員間のコミュニケーションはとても良く、日々の気づきは全員で共有し支援に繋げることができている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	7人	5人	0人	0人	12人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	9人	3人	0人	0人	12人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	9人	3人	0人	0人	12人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	8人	4人	0人	0人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> * 定例会議の場やそれ以外でも気づいたことはその都度、その場で伝えることができている * 事業所内がとても風通しよく、なんでも話やすい * 自治会の回覧にしおり便りを配布し取り組みを知ってもらっている * 本人・家族からの意見や苦情は迅速に対応し、サービス向上に反映している * ホームページ・ブログ・インスタグラム・しおり便りで事業所の活動が見えるようにしている * 掲示板を活用して、利用者の作品やしおり便りを掲示し事業所の取り組みをみてもらっている * 事業所の近所の方に、挨拶しに行き、何か事業所への意見・要望がないか聞いている(今回はコロナ禍に為、新年の挨拶を書面等で行う) 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
コロナ禍で積極的な活動ができない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者アンケートは内容を更新し、利用者・家族の要望や苦情を伝えやすいようにする	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年1月27日
------------------	-----	-----------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	松崎・貫洞・山口・菅野・渡邊・小島・菅原 川又・柳下・菱沼・内野・宮西
-----------------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	11人	1人	0人	0人	12人

前回の改善計画	日々、ひやりハットからどこに危険があるのかを把握し事故防止をする
前回の改善計画に対する取組み結果	ひやりハットファイルを押印し職員全員が把握することができたかを確認することから始め、会議でも議題にあげて共有し改善ができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	8人	4人	0人	0人	12人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	8人	4人	0人	0人	12人
③	地域連絡会に参加していますか	7人	5人	0人	0人	12人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	10人	2人	0人	0人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> *ひやりハットを確認しどんなところに危険があるのかを把握することで事故が起きないよう状況改善・環境づくりに工夫している *事故やひやりハット等の事例検討で、危険を察知できるよう会議で情報共有できている *インターネット配信の研修に積極的に参加し、会議の場で発表した *普段、参加しにくいパート職員もインターネット配信なので参加することでできた *介護支援専門員・介護福祉士等の資格取得を目指す職員が多い *地域連携会議等はケアマネ・管理者が参加している 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
コロナ禍で積極的に地域の連絡会が行われていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
リスクマネジメントとして利用者の既往歴、かかりつけ医、緊急時の対応等、個人緊急ファイルの確認をしておく	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月27日

9. 人権・プライバシー

メンバー 松崎・貫洞・山口・菅野・渡邊・小島・菅原
川又・柳下・菱沼・内野・宮西

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	9人	3人	0人	0人	11人

前回の改善計画	朝のミーティングは職員以外にわからないよう個人情報を留意する
前回の改善計画に対する取組み結果	声の大きさやミーティングの場所を変えるなどして、個人情報に留意することができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	10人	2人	0人	0人	12人
②	虐待は行われていない	11人	1人	0人	0人	12人
③	プライバシーが守られている	10人	2人	0人	0人	12人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	9人	3人	0人	0人	12人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	11人	1人	0人	0人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること *朝のミーティングでは、個人の情報が漏れないよう声の大きさ話す場所に留意している *人権とプライバシーを尊重してスタッフ一人ひとりが高い意識を持ち支援している *拘束や虐待については、事業所で研修の場を持ち、そのような状態を作らないよう留意している *個人情報の管理はできている *入浴は同姓介助ができるように留意している
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 成年後見人制度については、職員全員の理解不足がある
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 成年後見人制度については、研修を通して会議の中でも議題にあげてどういう時に必要となるのか理解を深めていく
---------------	--

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	(有) セルフビーイング	代表者	松崎 泉	法人・ 事業所 の特徴	保土ヶ谷区境木町の住宅地に開所して、4月には開設10年目を迎えます。現在登録人数は25名。事業所の2つの理念である、利用者の歴史を大切に、気持ちに添ったサポートをすること、利用者ご家族の立場にたって物事を考え、その人らしく生き生きと過ごせるようにサポートすることをスタッフ全員が心がけ、家庭と変わらない環境で、居心地のよい場となるように日々努めています。スタッフの85%が介護福祉士の資格を持っていますが、様々な状況のご利用者に対応するため、介護技術、接遇技術の向上に努めています。
事業所名	小規模多機能型居宅 介護しおり	管理者	松崎 泉		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1人	3人	人	1人	1人	人	9人	人	15人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	引き続き感染予防に注意しながら、運営推進委員会のメンバーや地域にしおりの取り組みを理解してもらおう。	事業所内での運営推進会議を実施することはできなかったが、しおり便りやホームページブログ、インスタグラムで活動を見える化することができた。	常にミーティングや送りノート等で利用者の状態を把握していることが伺え、スタッフが前向きに取り組んでいると思う。	職員一同が事業所の自己評価が達成されるよう、定例会議等で達成を確認し、どのようにしたら達成できるのかを話し合っていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	コロナ感染予防をしながら、外部ボランティアと花壇作りなどで関係性を継続し、事業所の雰囲気を見てもらおう。	コロナ感染予防をしながら、近所の方が花壇作りをしてくれ、職員や利用者とのコミュニケーションを図り事業所の雰囲気を見てもらおうことができた。	利用者や近隣の方にとっても、気持ち良い環境ができていると思う。住宅街にあり環境が良く、事業所内も明るく居心地の良くホッとできる空間である。	開設10年となるため、宿泊室やダイニング等、環境の整備の点検、見直しまた、清掃の徹底し利用者にとって居心地の良い場になるようにする。
C. 事業所と地域のかかわり	コロナ禍で来訪の人数を制限しているが、地域の商店や美容院等、また近所への挨拶をするなど地域の一員として理解してもらおう。	境木商店街の理容院、和菓子屋、洋品店などに利用者と一緒に出向き、話す機会を持つことができた。	事業所は評判が良いです。普通の住宅のような建物なので相談しやすく、緊急時に直ぐ駆けつけて対応してくれ心強いです。	年に1回の近隣への訪問を再開し、また日頃から挨拶をすることで、意見や苦情を聴きやすい体制にし、また事業所の活動を理解してもらおう。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	引き続きしおり便り回覧や自治会のレモンカフェ等に参加し、地域の身近な施設として発信していく。	しおり便りは定期的に町内会に配布し、自治会にも施設の運営報告をしに行くなどして、活動の理解をしてもらうことができた。	地域の利用相談等、真摯に対応してくれている。また、自治会や地域ケアプラザとの情報交換等もしている。	地域の一員として永寿会、壮年クラブ、すみれの会に出向き、共同して活動をする。

E. 運営推進会議を活かした取組み	コロナの状況をみながら運営推進委員会の実施がどのようにできるかを探り実現していく	コロナの流行により、事業所での開催はできなかったが、メンバーに出向き報告をすることができた	各メンバーに出向き活動を知らせてくれた。	R5年からの運営推進委員会はzoomや少人数での事業所開催をする
F. 事業所の防災・災害対策	年2回の実施訓練で火災報知機の確認や非常袋での脱出・懐中電灯の電池残量など、いざという時に備え確認していく	年2回の実施訓練し、職員で共有することができた。また、ヘッドライト等も購入し、夜勤時は点灯するかを確認することができた	地域の防災訓練もコロナ感染予防のため、無かった。しおりでの防災訓練の取組みもわからなかった	BCPの計画を立て、職員全員で理解するために研修し、物品の確認をする